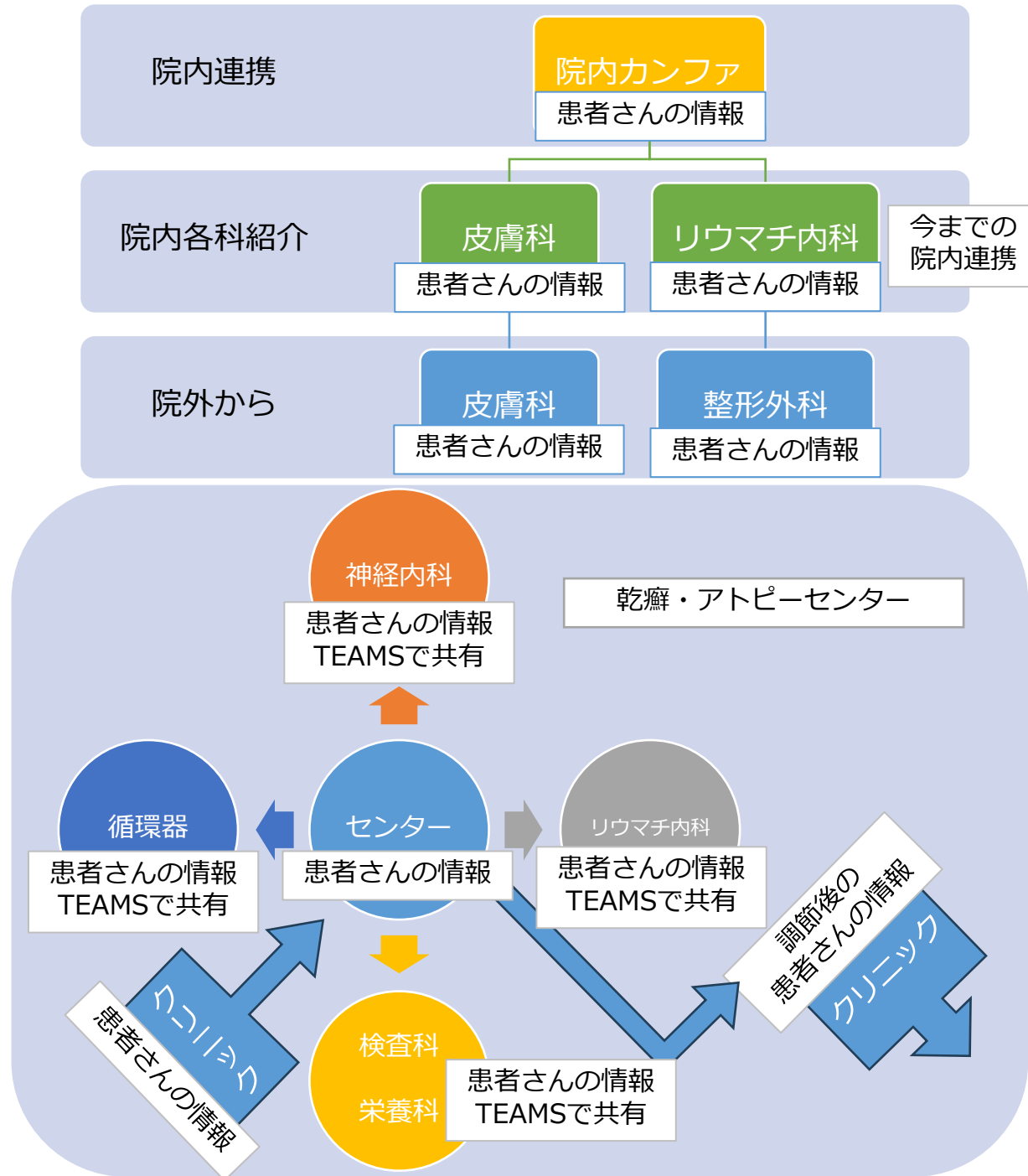




センターの院内における連携

今までは各診療科ごとに、受診後院外から情報を得たのちに院内で情報共有する縦割り体制

センター化によりまずセンターが連携先のクリニックや病院から情報入手
必要な連携科にTEARMSを用いて情報共有

必要な検査や栄養指導、各科の受診日
を決定して、連携先に情報を転送、
患者さんに通達